

### スペシャルゲスト? 登場に盛り上がる

#### 友愛の里クリスマス会

12月22日に、伊達市のホテルロイヤルで、清水友愛の里クリスマス会を行いました。

会場は、ツリーや各テーブル

に飾りを付け、クリスマスらしい雰囲気になるよう準備を行いました。

全員がホテルに到着後、い

です。利用者が司会を務め、木村施設長の挨拶、乾杯を終えると、皆さんが楽しみにしている会食の時間となりました。

普段、あまり食べ

ることができないお刺身のほか、肉料理、グラタンなど、クリスマスの雰囲気が出るような料理を事前にホテル側と打ち合わせしたことで、メニューも豊富で、大きなケーキもテーブルに置かれ、皆さん

お笑い芸人のピコ太郎です。音楽に合わせて登場したピコ太郎は、見た目も本物そっくりで、会場は大いに盛り上がりました。利用者も一緒にステージに立ち、楽しそうでした。

二人目のゲストは、同じくお笑い芸人の平野ノラです。衣装、メイクもばっちり、バブルの時代を思い出された方も中にはいたことでしょう。また、平野ノラに扮した職員のため希望により、瀬川瑛子のモノマネも披露され、短い時間ではありましたが、会場が笑顔で溢れたひと

おいしそうに食べていました。

食事が一段落した後は、職員による余興を行いました。

今回は、職員がある有名人に扮し、クリスマス会に参加するという演出を組んでみました。

まず初めに登場したのは、

お笑い芸人のピコ太郎です。

音楽に合わせて登場したピコ

太郎は、見た目も本物そっくりで、会場は大いに盛り上が

りました。利用者も一緒にス

テージに立ち、楽しそうでした。

二人目のゲストは、同じく

お笑い芸人の平野ノラです。

衣装、メイクもばっちりで、

時かと思えます。

最後は、例年、楽しみにされているサンタとトナカイが登場してのプレゼントの時間です。

トナカイが、プレゼントを持ち逃げしようとし、サンタが追いかけて捕まえるという小芝居を行った後、一人一人にプレゼントを渡しました。その場でプレゼントを開け、うれしそうに中身を教えてくださいました。

クリスマス会は、高齢の利用者の万歳三唱と紙吹雪で、閉会しました。

来年は、今年以上の内容で、より皆さんが笑顔で楽しむことができるクリスマス会を、職員一丸となり実施していきたいと思えます。

(Y・H)



記念撮影に臨む友愛の里クリスマス会参加者



### 第3回市民公開講座

## どうする? どうなる? 「がん」と言われたら ～2人に1人ががんになる時代～

- 日 時 2月24日(土) 14時～17時
- 場 所 製鉄記念室蘭病院がん診療センター3階大講堂
- 参加料 無料
- 問合せ 西胆振緩和ケアネットワーク事務局 洞爺温泉病院医療相談室 (☎ 87-2311)



- 講演Ⅰ 洞爺温泉病院緩和ケア病棟 医師 鈴木洋祐「がん治療病院からホスピスへ行くということ」
- 講演Ⅱ 本輪西ファミリークリニック 医師 富田理哉「住み慣れた場所で最期を～在宅看取りのいまとこれから～」
- 講演Ⅲ 伊達赤十字病院 がん相談支援センター 課長 横川彰史「治療法の選択、医療費の支払い、在宅介護・仕事・財産…どこに相談したら良いの?」
- 講演Ⅳ 「緩和ケア病棟」で看取りを経験された家族からのメッセージ
- 講演Ⅴ 「自宅」で看取りを経験された家族からのメッセージ